

「きぼう」利用の週間予定表

2013年11月28日現在

月日	曜日	イベント内容
11月25日	月	<ul style="list-style-type: none"> ・超高感度4Kカメラシステムの組立て、機能確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">Ice Crystal2 実験</div>
11月26日	火	<ul style="list-style-type: none"> ・超高感度4Kカメラシステムの組立て、機能確認
11月27日	水	<ul style="list-style-type: none"> ・超高感度4Kカメラシステムの機能確認
11月28日	木	<ul style="list-style-type: none"> ・超小型衛星放出ミッション後作業 ・超高感度4Kカメラシステムの機能確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">Ice Crystal2 実験</div>
11月29日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・超高感度4Kカメラシステムの機能確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">Ice Crystal2 実験</div>
11月30日	土	<ul style="list-style-type: none"> ・超高感度4Kカメラシステムの機能確認
12月1日	日	<ul style="list-style-type: none"> ・超高感度4Kカメラシステムの機能確認

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

略語 Ice Crystal2実験: 生体高分子の関与する氷結晶成長－自励振動成長機構の解明
 (代表研究者: 北海道大学 低温科学研究所 所長 古川義純)

Aniso Tubule実験: 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合
 タンパク質の役割(代表研究者: 曽我康一 大阪市立大学大学院准教授)

Biological Rhythms48: 長期宇宙飛行時における心臓自律神経活動に関する研究

PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術

Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)

Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)

SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置

MAXI: JEM搭載全天X線監視装置

SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ

「きぼう」利用の週間予定表

2013年11月28日現在

月日	曜日	イベント内容		
12月2日	月	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認	Aniso Tubule 実験	[継続実施中] ○船内利用
12月3日	火	・超高感度4Kカメラシステム撮影準備作業	Ice Crystal2 実験	・「きぼう」船内の宇宙放射線計測(Area PADLES)
12月4日	水	超高感度4K カメラシステムによる撮影	Ice Crystal2 実験	・Stem Cells実験 ・Space Pup実験
12月5日	木		Ice Crystal2 実験	○船外利用
12月6日	金	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認	Aniso Tubule 実験 (第2回)	・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI)
12月7日	土			・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES)
12月8日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

略語 Ice Crystal2実験: 生体高分子の関与する氷結晶成長－自励振動成長機構の解明
(代表研究者: 北海道大学 低温科学研究所 所長 古川義純)

Aniso Tubule実験: 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合
タンパク質の役割(代表研究者: 曽我康一 大阪市立大学大学院准教授)

PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術
Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)

Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)

SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置

MAXI: JEM搭載全天X線監視装置

SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ